

判断手法の違いから考える日米欧の進歩性

日時

(東京) 平成 30年 5月 24日 (木)**(大阪) 平成 30年 5月 30日 (水)****13:30~16:40 (開場13:00)**

日本特許出願件数が年々減少する一方で、日本企業からの外国特許出願の重要性は年々高まっています。特許制度や使用言語は国ごとに異なるため、よりよい特許権を取得するためには、各国でベストプラクティスを追求できると理想的です。

進歩性(非自明性)についても例外ではありません。進歩性の判断手法が国によって異なるとすれば、ベストプラクティスも国によって自ずと異なります。しかし、日本で実務をしていると、どうしても日本での実務の感覚に引きずられた判断になってしまいがちです。例えば、審査が先行している日本出願と同様の補正や反論を欧米現地代理人に指示した経験をお持ちの方もいるでしょう。日本出願と同様の応答で欧米でも拒絶理由を解消できる場合もありますが、解消できない場合に原因を正しく分析する能力は実務家にとって重要です。米国や欧州の進歩性基準が日本より高いと考えるか、米国や欧州の進歩性判断手法に沿った応答になっていなかったと考えるかで、最終結果にも大きな差が生じてしまいます。

本研修会では、題材として構造関係の簡単な発明を取り上げ、日本、米国、欧州における進歩性の判断手法の違いを説明します。特に、日本や米国とは大きく異なる欧州の課題解決アプローチ(Problem-Solution Approach)について、ドイツ在住の日本弁理士・欧州特許弁理士による説明を日本語で聞くことができる絶好の機会ですので、欧州での権利化に苦勞した経験をお持ちの方は是非ご参加下さい!

日本弁理士会会員の皆様へ

(一財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。この研修を修了し、所定の申請をすると、3単位が認められる予定です。

講師: GLOBAL IP Europe (ドイツ・ミュンヘン)日本弁理士・欧州特許弁理士 **稲積 朋子 氏**

グローバル・アイピー東京特許業務法人

日本弁理士・U.S. Patent Agent (Non-registered) **高橋 明雄 氏****参加料:**各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員・ 知財会員	特許ニュース・ 経済産業公報 購読者	一般
5,000円	7,000円	10,000円	15,000円

場 所:**(東京会場) CONFERENCE BRANCH 銀座E会議室**
東京都中央区銀座3丁目7-3銀座オーミビル 4階

(東京メトロ銀座線・日比谷線・丸ノ内線銀座駅下車A13番出口より徒歩約3分)

(大阪会場) OMMビル 2階 203会議室

大阪市中央区大手前1-7-31

(地下鉄・谷町線天満橋駅下車1番出口)

主 催:一般財団法人 経済産業調査会

東京本部 〒104-0061 東京都中央区銀座 2-8-9 TEL03(3535)4881

近畿本部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-7-4 TEL06(6941)8971

判断手法の違いから考える日米欧の進歩性 スケジュール

第1部：事例説明

対象特許と先行文献の内容を紹介

第2部：特許性を否定するために

日米欧の各国における新規性・進歩性の考え方を説明

第3部：特許性を肯定するために

新規性・進歩性の考え方の違いを踏まえ、特許性を肯定するための反論方法を説明

最新のセミナー情報がご覧になれます
<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

経済産業調査会 セミナー

検索



最新のセミナー情報等を発信しています。是非、フォロー&リツイートお願いします。

「判断手法の違いから考える日米欧の進歩性」参加申込書 (東京H30.5.24開催 大阪H30.5.30開催)

ご希望の会場の <input type="checkbox"/> にチェックをいれて下さい。 <input type="checkbox"/> 東京会場 <input type="checkbox"/> 大阪会場	
ご所属名・部課名	電話
	FAX
ご住所 〒	
参加者	
お名前	E-mail
-----	-----
お名前	E-mail
-----	-----
お名前	E-mail
備考欄	
申込先	(東京) FAX : 03-3535-4884 / E-mail : seminar@chosakai.or.jp (大阪) FAX : 06-6941-8974 / E-mail : seminar@chosakai-kinki.jp

◎お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限って使用させていただきます。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。

◎参加をキャンセルされる場合は、研修会開催日の前々日(土日祝祭日は除く)の17:00までに、必ずメールにてご連絡ください。期限内にキャンセルのご連絡がなく、当日、欠席された場合は、テキストを送付の上、参加料を全額請求させていただきます。なお、代理出席は可能です。